

第一回 日本サイエンスコミュニケーション協会 年会

主催：(社)日本サイエンスコミュニケーション協会

協力：科学読物研究会

NPO 法人「くらしとバイオプラザ21」

日時：2012年12月1日(土)、2日(日)

会場：お茶の水女子大学 共通講義棟2号館 101室

<プログラム>

1日目<12月1日(土曜)> (共通講義棟2号館 101室)

- 12:30-13:00 ・大会受付開始
- 13:00-13:05 ・開会・大会趣旨説明
田代英俊 (JASC 理事 大会実行委員長
／日本科学技術振興財団・科学技術館 企画広報室長)
- 13:05-14:35 ・基調講演
「ポスト東日本大震災のサイエンスコミュニケーション」
講演者：北澤宏一
(JASC 副会長／科学技術振興機構顧問)
ナビゲーター：鈴木美慧 (学生サイエンスコミュニケーター)
- 14:35-14:45 ・休憩
- 14:45-16:00 ・ブレインストーミング・セッション
「SC活動活性化のために～JASCのできることに～」
渡辺政隆 (JASC 地域連携・国際連携・編集担当理事／筑波大学 教授)
- 16:00-16:45 ・事業報告会 (事業報告、事業計画、決算、予算等)
縣秀彦 (JASC 副会長／国立天文台天文情報センター 普及室長)
- 16:45 ・終了
- 17:30-19:00 ・懇親会 (お茶の水女子大学消費生活協同組合 食堂)

2日目<12月2日(日曜)>

9:00-11:40 (共通講義棟2号館 101室)

- ・「10分間スピーチ」(ステージ上でのスピーチ10分 質疑応答5分 計15分)
座長：高安礼二 (JASC 理事／全国科学博物館振興財団 公益事業課長)
小川義和 (JASC 理事／国立科学博物館 学習企画・調整課長)
- 1) サイエンスコミュニケーションによって生まれた Win-Win の関係
○尾嶋好美, 綾塚達郎, 仲村真理子, Matt Wood (筑波大学 SCOUT)
 - 2) 大学生向け実写科学映像制作ワークショップの設計と実施
○倉田智子 (基礎生物科学研究所 広報室／総合研究大学院大学)
 - 3) 知の市場「サイエンスコミュニケーション実践講座」の取り組み
○高安礼二 (全国科学博物館振興財団), 庄中雅子 (国立科学博物館)
 - 4) 「世界市民会議 World Wide Views」日本大会実施報告
○寺村たから, 佐尾賢太郎, 黒川紘美, 池辺靖 (日本科学未来館)
 - 5) 対話の場は何をもたらしたのか World Wide Views の事例より
○佐尾賢太郎, 寺村たから, 黒川紘美, 池辺靖 (日本科学未来館)
 - 6) 遺伝子組換え農作物展示ほ場を利用したコミュニケーション活動
○笹川由紀, 猪井喜代隆, 野本百代, 井濃内順 (農業生物資源研究所 広報室)

- 7) 研究者・技術者と生徒を結ぶコミュニケーターとしての教職員：科学館での理科学習『科学技術の発展』の実践
○中山慎也（出雲市教育委員会 出雲科学館，九州大学総合研究博物館）
 - 8) 科学系博物館における教育・学習プログラムの実施、運営マネジメントの状況調査について
○田代英俊，小林みか，中村隆，木村かおる（日本科学技術振興財団・科学技術館）
 - 9) 天文ボランティアを中心としたサイエンスカフェ
ー地域コミュニティづくりのための科学コミュニケーションー
○上田晴彦，毛利春治（秋田大学）
 - 10) 放射能についての科学コミュニケーション活動の効果的な実践のための研究・
○井上直子（宇都宮大学大学院 教育学研究科）
- ☆スピーチ終了後、「ポスター&ミニ実演」「ワークショップ」実施者による1分スピーチ

11:40-12:10（共通講義棟1号館 203室）

- ・「ポスター&ミニ実演」
- 1) 「科学の縁日～科学絵本・本を読むことで広がるもの作りと講演会～」の取り組み
○二階堂恵理（科学読物研究会）
- 2) 地域をつなぐ草の根サイエンス
○佐藤康子，中村恵子，功力芳郎，小森洋（野老(トコロ)実験クラブ）
- 3) 市民に向けたゲノムリテラシー教育
～DNA多型解析実験を体験するワークショップ「私たちのDNA」を通じた実践～
○大藤 道衛（東京テクニカルカレッジ・バイオ），丹生谷博（東京農工大学遺伝子実験施設），
佐々 義子（NPO 法人くらしとバイオプラザ21）
- 4) 玩具用カプセルを用いた原子・分子模型の開発と実践
○山田秀人，坂井悠（九州大学基幹教育院）

12:10-13:10

- ・自主企画ワークショップ
- 1) 石のおしゃべり聞いてみよう！JASC バージョン＜科学読物研究会 協力企画＞
（共通講義棟1号館 203室）
○二階堂恵理，市川雅子，坂口美佳子，原田佐和子，澤本早苗，古屋ちえり，林田真治，
渡部美帆（科学読物研究会）
- 2) 野菜からのDNA粗抽出実験に何を学ぶのか
＜NPO 法人「くらしとバイオプラザ21」協力企画＞（共通講義棟1号館 204室）
○大藤道衛（東京テクニカルカレッジ・バイオ），佐々 義子（くらしとバイオプラザ21），
佐藤由紀夫（都立新宿高等学校），笹川 由紀（農業生物資源研究所），
田澤ひろ美（くらしとバイオプラザ21），中内 彩香（東京大学大学院）
- 3) サイエンスコミュニケーションの“コミュニケーション”ってなんだろう？
（共通講義棟1号館 101室）
○高尾戸美（JASC），小笠原啓一（産業技術総合研究所）

13:10-13:20 ・閉会式（共通講義棟2号館 101室）

縣秀彦（JASC 副会長／国立天文台天文情報センター 普及室長）

＜会場案内＞

お茶の水女子大学

住所：〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

緊急連絡先（田代携帯）：080-6895-1229

☆お茶の水女子大学の門を入るとき、守衛の方がいます。「日本サイエンスコミュニケーション協会 年会参加者です」とお伝えください。そのまま通れます。なにかありましたら緊急連絡先の田代の携帯までご連絡ください。

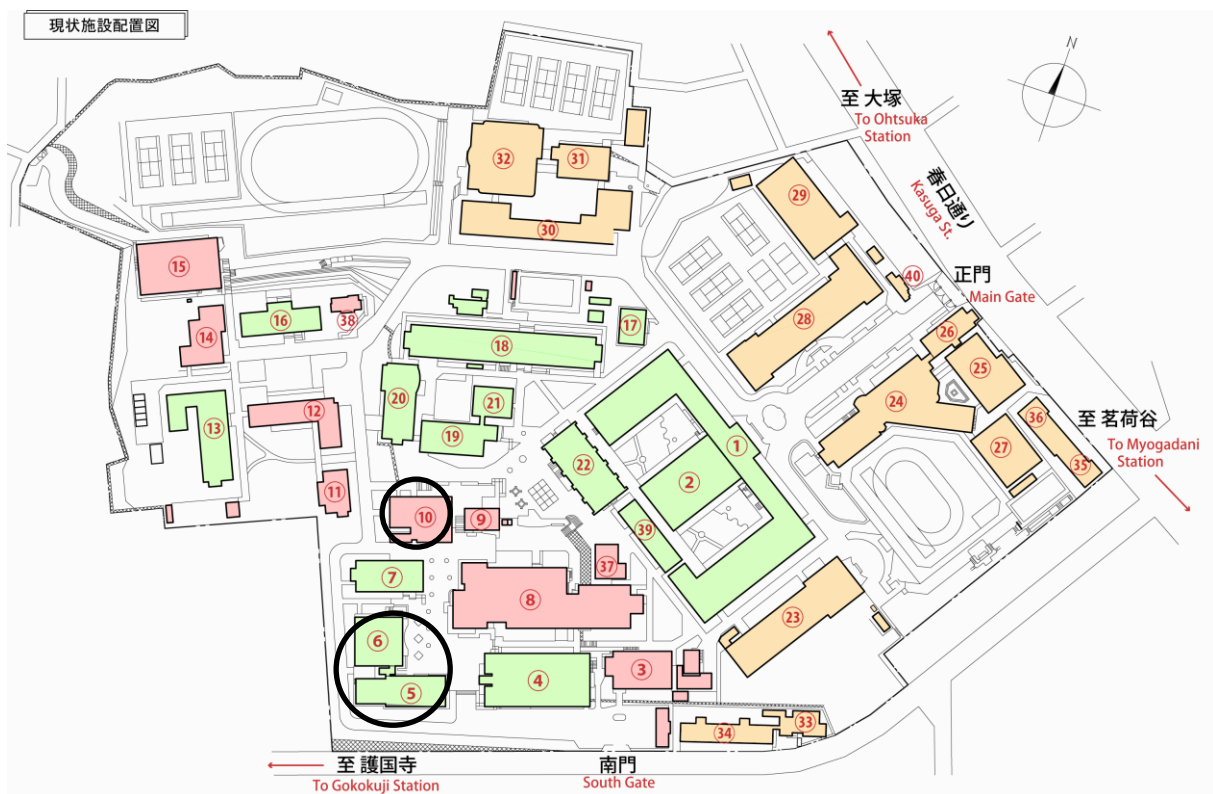


最寄り駅から

東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩7分

東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩8分

都営バス「大塚二丁目」停留所下車徒歩1分



- 5. 共通講義棟 1号館
- 6. 共通講義棟 2号館
- 10. 大学食堂